

Signals One™を活用した 実験データの活用

データの蓄積から解析までをシームレスに実現



Revvity Signals Software

■ データ蓄積から解析までを実現するSuite製品

Signals One™は、製薬、化学、素材、食品などの様々な研究分野で利用することができ、すべての研究開発プロセスのデータを蓄積、統合、計算、可視化、共有することができます。

電子実験ノートSignals Notebook™を内包し、蓄積された化合物管理データや実験結果データなどに加えて外部のデータを1つの場所に統合し、計算や検索を行ってデータを見やすい形に可視化することができます。

R言語やPythonの実行環境も搭載しており、集めたデータに対して高度な計算や機械学習モデルの適用も可能です。

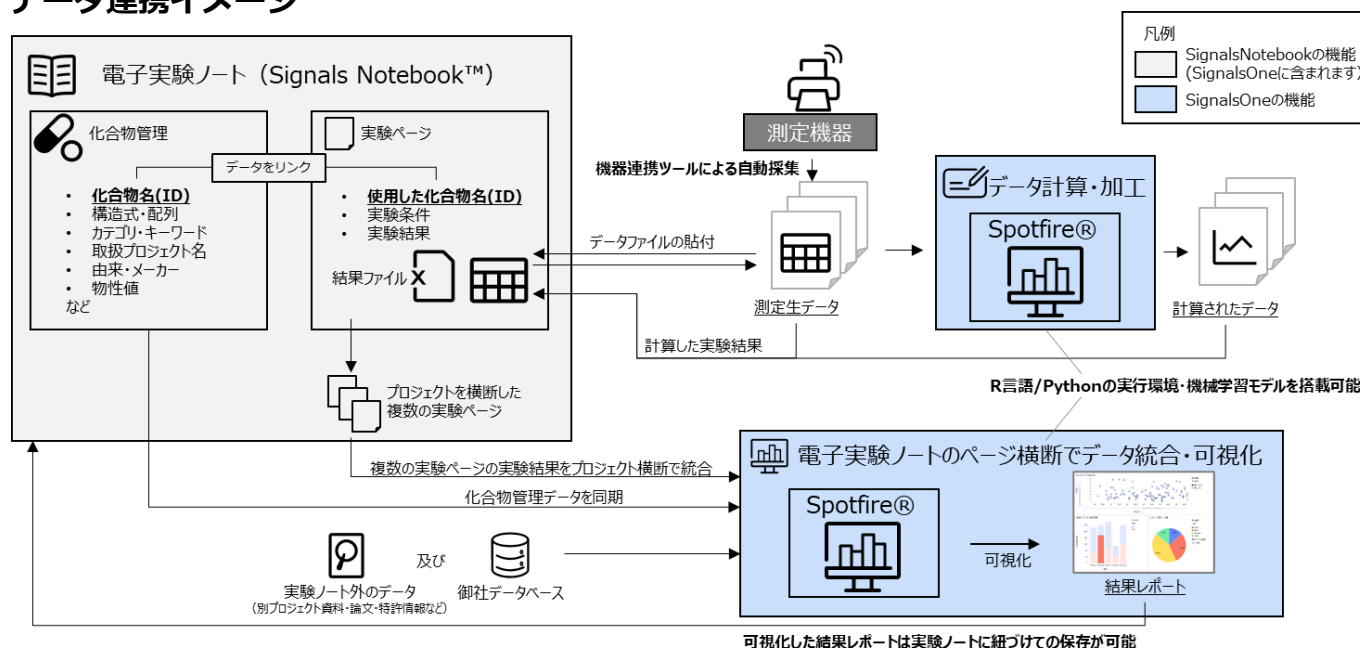
■ 特徴・画面イメージ



■ 基本機能

機能	説明
■ 実験記録の管理	電子実験ノートSignals Notebook™を内包
■ Signals Notebook™との連携	化合物管理データや実験結果データと連携
■ データ操作ワークフロー	<ul style="list-style-type: none">ファイルのインポート、データ結合、各種計算をワークフロー化ユーザ単位で作成、共有、共同編集が可能
■ データの計算	偏差計算、ロジスティック回帰、t-SNE、カーブフィッティングなど
■ R言語・Python実行環境の搭載	R言語・Pythonの実行環境及びそれらのライブラリを搭載
■ データの統合	Signals Notebook™の実験記録や外部のデータを1つの場所に統合
■ データの検索	<ul style="list-style-type: none">キー検索、プロジェクト検索、化学構造式検索、およびフィルターでの絞り込み検索
■ データの利用	<ul style="list-style-type: none">統計解析ソフトウェア「Spotfire」の一部機能を内包分析機器からのデータ自動収集
■ APIを公開	データ統合、検索等のAPIを利用し、他システムとの連携等も可能

■ データ連携イメージ



研究開発支援ソリューション(Digital Laboratory Platform) に関するお問い合わせフォーム

<https://contactline.jp.fujitsu.com/customform/csque01715/1101636/>